

2024年度 室蘭市体育大会 兼
第78回全室蘭選手権水泳競技大会【二次要項】

連 絡 事 項

1	大会名	第78回(2024年度)全室蘭選手権水泳競技大会
2	開催日	2024(令和6)年8月18日(日)
3	開催場所	室蘭市TETSUGEN温水プール 室蘭市入江町62番地 電話0143-22-2466
4	参加状況	参加団体 10団体、参加選手132人(男68、女64)、参加種目 個人291、団体20
5	日程等	施設管理者 開錠・入館 8:00 <u>施設管理者入館後に大会関係者入館になります。</u> 指定役員入館(東側職員入口) 8:00 競技役員入館(正面玄関左側) 8:00 チーム責任者受付(正面玄関左側) 8:05 選手・帯同コーチ監督入館(正面2箇所) 8:10 ご家族観覧者入館(2階観覧席へ) 8:20 ウォーミングアップ開始 8:20 主任会議(会議室) 8:50 全体会議(係別打合せ) 9:00 競技開始 9:30(予定) 若干の前後あり。 競技終了 12:30(予定) 後片付け・解散 13:00

6 連絡事項・確認事項

- (1) 競技役員は、オフィシャルユニフォームを着用(ネームプレート着用)して下さい。
また、華美な装飾品の着用は禁止します。
- (2) 競技役員の待機場所は「会議室」です。
- (3) 研修役員・無資格役員には、白色のポロシャツを着用してください。
・ 下は無地の黒か紺色のスラックス、靴は白色の運動靴を用意してください。
- (4) 有資格・研修・無資格競技役員に1日1,000円をお支払いします。
- (5) 駐車には駐車許可証は不要ですが、係員の指示に従って正しく駐車してください。
プール横(東側)駐車場は、職員・競技役員・大会役員用です。
コーチ・監督・ご家族の方は㊤栗林アリーナー駐車場ABCを利用下さい。
- (6) 突然の事情により欠席される場合は室蘭水泳協会・競技委員会・競技委員長または事務局(清原弘司)090-9082-9403 まで直接連絡してください。
- (7) 役員編成に、誤字・脱字等がありましたらご連絡下さい。
- (8) 指定役員は、審判長、出発、折返し監察、機械、競技役員係、会場、記録、招集、通告です。(各係全員が対象です。)
※指定役員で、遠方やチーム事情等で時間までに集合できない方は、事前に連絡をください。
- (9) 役員等の入館担当は、審判長と会場係です。時間に遅れないように集合してください。

担当 室蘭水泳協会・競技委員長 鳴海智弘
室蘭水泳協会・事務局(清原)090-9082-9403 E-mail:murosuikyog@gmail.com

令和6（2024）年度 室蘭市体育大会 兼
第78回全室蘭選手権水泳競技大会【二次要項】2023/8/18(日)

本大会は、参加10団体、選手132(男68、女64)人、個人291、団体20種目の大会となります。
新型コロナウイルス等、感染症対応について。

選手・コーチ監督・引率ご家族の方の、マスク着用・手指消毒などの感染対策は個人の判断において実施願います。尚、観覧席からの声出し応援は飛沫防止のためマスク着用をお願いします。
競技役員につきましても個人の判断において実施願います。

施設管理者 開錠・入館	8 : 0 0	
指定役員入館（東側職員入口）	8 : 0 0	
競技役員入館（正面玄関左側）	8 : 0 0	
チーム責任者（正面玄関左側）	8 : 0 5	チーム受付
選手・コーチ監督引率入館(正面2箇所)	8 : 1 0	
選手入館後にご家族観覧者入館	8 : 2 0	
ウォーミングアップ開始	8 : 2 0	
主任会議（会議室）	8 : 5 0	
全体会議、その後係別打合せ	9 : 0 0	
プログラム訂正・リレーオーダー締切	9 : 1 0	
競技開始	9 : 3 0	(予定) 若干の前後あり。
競技終了	1 2 : 3 0	(予定)
後片付け・解散	1 3 : 0 0	

1 有観客について

選手ご家族のみの有観客（2階観覧席）と致します。
声出し応援時はマスク着用をお願いします。

2 選手席・コーチ監督席について。

- (1) 選手・コーチ監督席は、プール・アリーナ内の、それぞれチーム毎に分けて指定しています。他の場所の使用は禁止です。 ※ 別添プール略図・選手席（当日までに配布）参照
- (2) 選手・コーチ監督席は、チーム毎に人数分を指定しています。
- (3) 選手控え場所での水分補給はできますが、ゴミは必ず持ち帰りをお願いします。
- (4) コーチ監督ご家族が指導用に撮影する場合は、撮影可能です。撮影許可証は不要です。尚、映像の再生・利用にあたっては肖像権など法律に基づいての利用をお願いします。

3 2階観客席は選手ご家族の観覧席は、競技終了した選手の着席も可能です。

- (1) ロビー・観覧席は、水着での入場は出来ませんのでご注意ください。
- (2) 観客席での飲食は禁止します。（ロビーで行う）またゴミは必ず持ち帰りをお願いします。

4 マスクの着用について

- (1) 入館者全員（選手コーチ監督・大会役員・競技役員・観覧ご家族）個人の判断で着用願います。
- (2) 招集所でマスク着用選手が外したマスクは、招集所からスタート席に向かうときに脱衣カゴにおいて下さい。（収納袋または衣類のポケットに入れてください）

5 「健康チェック表」の提出は不要です。

6 入館について

- (1) 選手（帯同の監督・コーチを含む）入館は**8時10分**から行います。
- (2) 入館は正面入口左右の2箇所から行いますので、5分前になりましたら、2列に並んでください。
- (3) 入館時「外靴」を袋に入れ、まっすぐにプール・アリーナ内のチームの選手席に向かってください。（更衣室には行かない）
- (4) 選手のご家族の入館は選手入館後（8時20分予定）になります。2階観覧席へ進んでください。

7 更衣室の利用について

- (1) 選手の入館が終わったらウォーミングアップ準備をしてください。
- (2) 更衣室内のロッカーは使用禁止です。室内に物を置くことも禁止です。

- (3) 着替えを速やかに済ませ、休んだり、談笑したりして中で留まらないようにしてください。
- (4) 更衣用の巻きタオルなどで、選手控え場所での更衣も可能です。

8 プール利用について

(1) 注意事項

パドル・フィンなどの使用はできません。プルブイ・キック板のみ使用可能。

- ア メインプールの利用 8：20～9：20（安全のためダッシュ練習以外は足から入水）
- イ 児童用プール・幼児用プールの利用は禁止します。

(2) ウォーミングアップ 8：20～9：20 スタート台の1～6レーン

ペースレーンは5レーン=400m200m100m自由形出場選手スイムのみ
プールフロア（赤台）および隣レーンは10歳以下のみ使用可

(3) ダッシュ練習 8：45～9：15（チーム監督コーチが合図・指導願います。）

(4) 公式スタート練習 8：50～9：10

2・3・4レーンはスタート側から一方通行といたします。

1レーンは折返し側からのみ、25m出場者のみ可能といたします。

順番待ちの並び方は次図を参照してください。

一列縦隊で整列し、順番待ち中は不必要な会話をお控えください。

↓1レーン折返し側から25mスタート練習のみ



4レーンは左側へ並び↑ ↑ ↑ 2・3レーンは右側へ並び

9 棄権届・リレーオーダーについて

棄権・プログラム訂正およびリレーオーダーは規定の書式により、9時10分までに招集係へ提出ください。

10 招集について

(1) 招集は、その種目の競技開始15分前までとします。

マスクの着用は個人の判断によります。マスク着用選手は競技時にマスクを収納袋または衣類のポケットにいれて第2招集所からスタート席に向かう脱衣カゴに置いて下さい。

招集係の点呼は、必ず本人が、時間に遅れないように集合してください。

11 競技について

(1) 本競技会は、2024年度(公財)日本水泳連盟競泳競技規則に準じて実施します。

(2) プログラムの予定時間より15分以上繰り上げないことを原則とします。

(3) 競技はタイムレース決勝で行います。

(4) 各種目ともエントリー記録の遅い者から順に組合せます。

25m種目は、年齢区分別競技ですが、同様にエントリー記録の遅い順に組み合わせます。

(5) 選手への指導事項

ア 身体を濡らすための水浴びは、招集所付近に設置の大型容器の水を利用します。

イ 招集所からスタート席に向かうときに、服を脱ぎマスク着用選手はマスク収納袋に収納し第二招集出口の脱衣カゴ（自分のレーン番号）に置いてください。

エ スタート席についたら、キャップとゴーグルを直します。

オ ゴールタッチは、タッチ板の中央付近の「有効面」に確実にタッチしてください。

カ 水から上がった後は、自分の脱衣カゴまで戻り、衣類（マスク収納袋等）を持って退場します。

- 12 通告について
- (1) 全競技、レーン(選手)紹介を行います。
 - (2) 記録結果の通告は行いません。ただし、新記録が樹立された場合および失格者の通告は行います。
(当該レース終了後に通告いたします)
- 13 公式発表について
- (1) 1階ロビーホワイトボードに、ページ単位で競技結果(速報)を掲示いたします。
 - (2) その他の必要な連絡伝達は、プール・アリーナ館内の放送設備を利用して行います。
- 14 館内の立入り制限について
- (1) 館内・アリーナ内は、大会役員等及び出場選手・選手ご家族、コーチ監督および審判長の許可を受けた者以外の立入りを禁止します。
 - (2) 選手の休憩はアリーナ内の選手席でお願いします。競技終了後は2階観覧席で休憩可能です。
- 15 写真・ビデオ撮影について
- (1) 選手・監督コーチ・ご家族が指導用の撮影のみ許可致します。
 - (2) 撮影した映像の再生・利用にあたっては著作権法等に基づいてご利用願います。
 - (3) 報道関係者が撮影を行う場合がありますのでご承知おきください。
- 16 ゴミ等の取扱いについて
- ゴミは全て持ち帰りとなっております。ゴミ袋等の配布も有りませんので、各団体でその方法につきまして予め検討をお願い致します。
- 17 その他
- (1) 記録証は参加者全員に贈る。
 - (3) 賞状は6位まで(25m種目のみ年齢別3位まで)贈る。
 - (2) 記録速報(プログラム形式)は、全ての競技終了後(10分後を予定)大会受付でお渡しします。
 - (3) 競技会場・駐車場における事故・盗難等は、主催者側は一切責任を負いかねます。持ち物は、各団体において保管管理を徹底し、紛失・盗難防止にご協力願います。
 - (4) 賞状・記録証の印刷が当日間に合わない場合は後日、参加団体チーム宛郵送いたします。
 - (5) 館内および敷地内は全面禁煙です。

担当 室蘭水泳協会・競技委員長 鳴海智弘
事務局 清原弘司 090-9082-9403

E-mail : murosuijkyo@gmail.com

令和6(2024)年度 室蘭市体育大会 兼
第78回全室蘭選手権水泳競技大会【二次要項】2023/8/18(日)

1 競技会時間

- 8:00 施設管理者 開錠・入館（この後、大会関係者入館）
8:00 指定役員入館（東側職員入口） =審判長、出発、折返、機械、競技役員係、
会場（研修生除く）、記録、招集、通告、各係全員
8:00 競技役員入館（正面玄関左側） =泳法審判、出発、受付
8:05 チーム責任者受付（正面玄関左側） =受付、会場
8:10 選手・監督コーチ入館（正面2箇所） =会場、泳法、折返し、救護
8:20 選手入館後、ご家族観覧者入館（2階観覧席へ）
8:20 ウォーミングアップ開始
8:50 主任会議（会議室）
9:00 全体会議その後、係別打合せ
9:10 棄権・プログラム訂正・リレーオーダー締め切り（招集コピーを記録・通告へ）
9:25 競技役員着席、審判団紹介、審判長注意 =通告員（放送）
9:30 競技開始（予定）若干の前後あり。
競技役員交代要員が少ない。リレー種目の前後に休憩を予定しています。
12:45 競技終了（予定）
13:00 後片付け・解散

2 入館について

- (1) チーム受付のためのチーム責任者の入館は、8時05分に正面玄関より入館・受付する。
選手及びチーム関係者（監督コーチ）の入館は、8時10分に正面玄関の二箇所から入館する。
(2) 入館者は、正面玄関前に2列に並ばせる。=担当は、泳法、折返し監察員
(3) 入館後は、「外靴」を袋に入れ、待って、そのままプール・アリーナ内のチームの選手席に向かわせる。（更衣室には行かない）

3 メインプールのウォーミングアップ等（パドル・フィン等禁止、プルブイ・キック板のみ許可）
プール利用時間について

- (1) 注意事項
ア メインプールの利用 8:20～9:20（ダッシュ練習以外は足から入水）
イ 児童用プール・幼児用プールの利用は禁止します。
(2) ウォーミングアップ 8:20～9:20 スタート台の1～6レーン
プールフロア（赤台）および隣レーン=10歳以下のみ
ペースレーンは5レーン=400m200m100m自由形スイムのみ
(3) ダッシュ練習 8:45～9:15
(4) 公式スタート練習 8:50～9:10
2・3・4レーンは、スタート側からの一方通行といたします。
1レーンは25m出場選手のみ、折返し側からの一方通行といたします。

4 装備品等について

- (1) 選手のマスク着用は個人の判断により実施願います。
(2) 競技役員のマスク着用は個人の判断により実施願います。
(3) 2観覧席から声出し応援時は、飛沫防止からマスク着用をお願いします。

5 競技役員の入退場要領

- (1) 競技開始の入場
ア 入場行進は行わない。競技開始5分前に任務箇所に着席・待機する。
イ 審判長・出発台回員の紹介、審判長注意の後、競技開始する。
(2) 競技終了の退場
全競技終了後、「競技役員退場」の通告で監視室前に退場・集合・終礼を行う。

6 競技進行について

(1) レース間隔

- ア 25m・50m競技は55秒(背泳ぎ60秒) 前の組競技終了後に選手紹介する。
 - イ 100m以上の競技は45秒(背泳ぎ50秒) 前の組の競技中に選手紹介する。
- (2) タイムテーブル通りの競技進行とする。15分以上早まるときは場内通告を行うこと。
- (3) 大会記録と失格は通告する。
- (4) 機械審判(操作)員がソフトタッチと判断した場合は審判長にその旨報告し半自動装置の印刷レシートのタイムを全自動印刷レシートに訂正・記入し記録(コンピュータ)に渡す。
- (4) 無線機を利用する。チャンネルは、A系：6CHに固定する。
A：審判長-1・副審判長-1・泳法-3・折返監察-4・招集-1・機械(通告)-1・PC-1・会場-2
- (5) 水浴び用大バケツは、S側とT側にそれぞれ1個を用意する。
- (6) 脱衣カゴは、第2招集出口に置く。25m種目も、招集第2招集出口に置く。
選手はレース後、脱衣カゴの衣類袋をもって退場する。

7 招集について

- (1) 招集場所は、第1招集(児童プールと幼児プールの間)第2招集(幼児プールとスタート台の間)とする。25m種目の場合も第2招集出口から25mスタート席まで誘導する。25m種目出場選手の脱衣・マスク置き場も第2招集出口とする。
- (2) 招集は、その種目の競技開始時間の15分前までとする。(連続出場種目を確認すること)
- (5) 招集では、棄権届用紙の受理を行うので、誤処理のないように万全を期するとともに、伝達ミスが無いように十分注意すること。
ア 棄権届・プログラム訂正の受付は、9時10分までとする。
イ リレーオーダーの受付は、①フリーリレー(混合含む) 9時10分まで
②メドレーリレー(混合含む) 9時10分まで
ウ 各種届出書は、記録席で2部コピーし配布する。(記録コンピュータ1部、通告1部)

8 係別任務要領等

(1) 審判長

- ア 電子ホイッスルを使用する。
- イ 競技進行の把握と遅れの原因チェック・対策
- ウ 競技役員の動作確認
- エ 競技中の選手異常発見・連絡を受けて救助員へ救助の指示を行う。

(2) 泳法審判員

- ア 競技開始時は、必ず15mラインに向かい合って立つ。(平泳ぎはラインより内側)
- イ 泳法違反は、無線機で審判長に違反の内容を説明する。失格の判断は審判長が行う。

(3) 出発合図員

- ア 出発合図員の号令は、「take your mark(s)」とする。
- イ 合図員が複数の場合は合図員同士のタイミングは斉一を期す。
- ウ 公式スタート練習は、競技と同じタイミングで打つ。
- エ ヘッドホンマイクを使用する。予備電池を忘れない。

(4) 招集係

- ア 棄権届及びプログラム訂正は、9時10分まで受け付ける。
- イ リレーオーダーは、フリーリレー9時10分・メドレーリレー9時10分まで受付。
未提出のチームがある時は、通告に提出放送を依頼する。
- ウ 競技の招集は、その種目の競技開始15分前までとする。
- エ リレーのオーダー表とメンバーの確認を行う。
- オ 棄権者や特異事項があった場合は、「招集係」で棄権届を確認し「審判長」に状況報告をし指示を受ける。
カ 本大会の商標規程の対象となる場所は「アリーナ内」とする。
キ FINA認証水着・商標規定の確認を行うが、マスクにキャラクターを着けた者がいた場合は外させ、替わりの不織布マスクを与える。(予備マスクを招集所に備えておく。
ク 入場の前に水慣れをさせ、競技役員の後方を通り誘導する。誘導中は振り返って選手を確実にレーンまで誘導する。特に、空きレーンを誤らないこと。

(5) 折返し監察員

- ア 入館時の選手誘導を行う。

- イ ウォーミングアップ時の選手整理（危険行為監視等）指導を行う。
 - ウ 折返し監察員の着座位置は、選手席の1m斜め後方とする。
 - エ 審判長の長いホイッスルで起立し2～3歩で台上に上がれる位置で静止する。
静止地点は予め統一しておく。
 - オ 出発合図後、全ての種目について速やかに台上に上がり、競技者のスタートから最初の一かきの終了まで（平泳ぎは二かき）の泳ぎ方の監察を行う。
 - カ 監察時、グリップ操作時は、必要以上に腰を曲げない。コールも同じ。
 - キ レーンに選手がいない場合は、着座のままでよい。
 - ク 失格判断の流れ ※泳法審判員も同様に行う。
 - ① 監察員は明確に違反があったと認めた場合は、主任(副)に片手を挙げて合図を送る。
 - ② 主任(副)は、〇〇レーンから違反の合図があったことを審判長に無線で連絡を入れる。
 - ~~③ 当該監察員はリザーブに監察を依頼し、審判長の所に行き違反の内容を説明する。
リザーブは置かないのでそのレース終了後に審判長に違反内容を説明する。~~
 - ④ 審判長の失格判断で、当該監察員は審判用紙に必要事項を記載し、審判長に提出する。
 - ~~⑤ その後、当該監察員は担当レーンに戻りリザーブと交代する。
リザーブの配置がない場合は競技を中断する。または、隣の監察員に依頼する。~~
- (6) 計時員
- ア 50m毎の折返しおよびゴールの計時（半自動）を確実に実施する。
 - イ ゴール後の選手の「退水」指導を積極的に行うこと。自レーンからの退水が望ましい。
 - ウ 計時員の着座位置は、選手席の1m斜め後方とする。
 - エ 全ての競技において、プログラムで選手の本人確認を行う。
※ 選手の名前がプログラムと違うときは、速やかに主任に連絡をする。主任は、審判長に報告し指示を受ける。※判明するまでスタートを遅らせる。
 - オ 次に、~~スタート台のバックプレートの調整を行なわせ、最後に、キャップとゴーグルを直させる。~~
 - カ 計時の時、グリップ操作時は、必要以上に腰を曲げない。
- (6) ~~機械操作員（映像係を兼務する）~~
- ア 着順審判を兼務する。
 - イ 新記録の確認を行い、発生の場合は審判長へ明確に合図を送る。
 - ウ 競技進行時間を記録する。
- (7) 記録員・速報係・コンピュータ
- ア 全ての記録を照合する。
 - ① 新記録の確認
 - ② PT-8000および半自動装置からの印字紙をプログラムに貼付する。
 - ③ 手動訂正の確認し確認した記録を、PC(Excel)入力する。
 - イ 公式文書（結果・訂正・案内・連絡）は、全て一連番号を付して保管する。
 - ~~ウ 公式文書（競技結果、スタートリスト及びプログラム訂正・変更）などの発表は、『東洋電子HP』を利用して行う~~
 - エ 競技終了ページごとに、速報（プログラム形式）作成する。（掲示用+参加団体用）
 - オ 賞状を印刷、参加団体別まとめ、競技終了後、受付経由で参加団体へ配布する。
種目ごと年齢無差別上位6位まで印刷、25m種目のみ年齢別上位3位まで印刷。
 - カ 記録証を印刷し、参加団体別にまとめ。（個人種目終了者について印刷）
- (8) 会場係
- ア 選手等の入館
 - ① チーム代表者入館・受付は8時05分入館。
 - ② 選手等（監督・コーチを含む）入館は、8時10分から正面入口の2箇所から行う。
 - ③ 無駄な会話のないように指導する。
 - ④ 館内の土足禁止を伝え、靴袋等を用意させる。
 - イ 館内巡回
 - ① 更衣室の、換気ファンの稼働状況確認。
 - ② 2階観覧席利用状況の確認、危険行為の指導。通路等、指定場所以外の通行の指導。
 - ③ ゴミ投棄の指導。

- ウ 選手・役員の転倒防止のためのアリーナ内の水分拭き取り。(必要な場合)
- エ 競技終了後の案内表示・表示札の撤去、回収。
- (9) 賞典係(記録・コンピュータ係)
 - ア 賞状・記録証を確実に、該当団体に渡す。
 - イ 受渡は、競技終了後10分までとする。
- (10) 競技役員係
 - ア 大会役員、競技役員の入館時受付
 - イ 大会受付、競技役員の出欠管理(競技役員編成表で確認して交通費支給する)
 - ウ 報道関係者の受付(室蘭民報社1名予定)
 - エ 「受付表」の集計を行い、矛盾点があれば確認・訂正し、大会受付に届ける。
- (11) 救護・救助員
 - ア 競技役員は、救助員(水上安全赤十字奉仕団員)と連携する。
 - イ アリーナ内全体の危険行為を監視・指導をする。
 - ウ 競技中選手に異常発生の場合、審判長の指示で救助する。
 - エ 救助員は、アリーナ内メインプール2名を基本配置とする。
離れる場合は、審判長または泳法審判員に連絡する。
 - ~~オ 救護員は、救護室または放送室待機とする。~~
- (12) 映像係
 - ・YouTube配信を行う。

担当 室蘭水泳協会・競技委員長 鳴海智弘

事務局 清原弘司 090-9082-9403 E-mail:murosuikyo@gmail.com